国土形成計画策定のための集落の状況 に関する調査 報告書

平成19年3月

国土交通省国土計画局総合計画課

CONTENTS

概 要.....	(I ~ VI)
本 編	
第 1 章 調査の概要.....	1
1-1. 調査の背景と目的.....	1
1-2. 調査の視点.....	2
1-3. 本調査の対象と用語等について.....	3
第 2 章 過疎地域等における集落の現状把握.....	7
2-1. 調査の概要.....	7
2-2. 調査の方法.....	7
2-3. 過疎地域等における集落の現状.....	12
2-4. 前回調査との比較による集落の経年変化.....	65
2-5. 過疎地域等における地域的末端集落の実態に係る分析.....	97
2-6. 消滅した集落の状況.....	108
第 3 章 過疎地域等における集落対策等に関するアンケート調査.....	133
3-1. 調査の概要.....	133
3-2. 調査の方法.....	133
3-3. 調査結果.....	134
第 4 章 過疎地域等における集落の今後のあり方の検討.....	149
4-1. 過疎地域等における集落の実態と集落対策の現状.....	149
4-2. 過疎地域等における今後の集落対策のあり方.....	152
参考資料 アンケート票.....	155

第3章 過疎地域等における集落対策等に関するアンケート調査

3-1. 調査の概要

「過疎地域における中心集落の振興と集落整備に係る調査」（平成11年3月、国土庁地方振興局過疎対策室）の実施から10年近くが経過したことを踏まえ、現在の過疎地域市町村等における集落の状況を把握し、今後の国土計画及び過疎対策推進の参考とすることを目的として、全国の過疎地域市町村等に対してアンケート調査を実施した。

3-2. 調査の方法

(1) 調査対象

「過疎地域自立促進特別措置法」（以下「自立促進法」という）に基づく過疎地域市町村、又は、「過疎地域活性化特別措置法」（平成2年4月1日施行、平成12年3月31日失効、以下「活性化法」という）に基づく過疎地域市町村（当時）を対象とした（第1章参照）。

(2) 調査項目

- 集落での問題の発生状況
- 消滅集落の動向
- 消滅集落の跡地対策の状況
- 消滅が予想される集落等に対する対策
- 集落機能の維持・保全に関する取組事例
- 集落対策上の課題
- 今後の集落機能の維持・再編成の見通し
- その他、今後の集落対策全般

(3) 調査方法及び調査時期

調査方法：都道府県経由で対象市町村にアンケート票（エクセルファイル・市町村毎に固有のFDにて提供）を送付、都道府県経由で回収

調査時期：平成18年6月28日（都道府県宛発送日）～12月14日

(4) 回収状況

平成18年12月14日時点で全市町村から回答を回収した。

過疎地域等における集落の状況に関するアンケート調査【A票】

平成18年6月 実施
国土交通省国土計画局総合計画課
総務省 自治行政局 過疎対策室

以下にご回答いただいた方のご所属、お名前、ご連絡先等をご記入ください。(スペースは入れないでください)

団体名	都道府県	44 (コードは自動付与)	大分県	市町村名	日田市
記入者	所属	企画文化部企画課企画調整係			
	役職	副主幹	氏名	橋本哲治	
連絡先	TEL	0973-22-8227	FAX	0973-22-8324	
	E-mail	kikaku@city.hita.oita.jo			

集落での問題の発生状況について

問1 貴市町村内において現在存続している集落全般についてうかがいます。

貴市町村内の集落では、以下のような問題や現象が発生していますか。多くの集落で発生している問題や現象について、あてはまるものに○を入力(プルダウンから選択)してください。

また、回答いただいた貴市町村内の多くの集落で発生している問題や現象のうち、特に深刻な問題となっているものを**3つまで**選び、◎を入力(プルダウンから選択)してください。

分野	具体的な問題の内容	(多くの集落で発生しているもの)	(特に深刻な問題となっているもの)
生活基盤	1 集会所・公民館等の維持が困難		
	2 道路・農道・橋梁の維持が困難		
	3 小学校等の維持が困難	○	
	4 上下水道等の維持が困難		
	5 住宅の荒廃(老朽家屋の増加)		
産業基盤	6 共同利用機械・施設等の維持が困難		
	7 用排水路・ため池等の荒廃		
	8 耕作放棄地の増大	○	◎
	9 不在村者有林の増大	○	
自然環境	10 森林の荒廃	○	◎
	11 河川・地下水等の流量変化の拡大	○	
	12 河川・湖沼・地下水等の水質汚濁		
	13 里地里山など管理された自然地域における生態系の変化		
災害	14 土砂災害の発生	○	◎
	15 洪水の発生		
	16 獣害・病虫害の発生		
地域文化	17 神社・仏閣等の荒廃		
	18 伝統的祭事の衰退		
	19 地域の伝統的生活文化の衰退	○	
	20 伝統芸能の衰退		
景観	21 棚田や段々畑等の農山村景観の荒廃		
	22 茅葺集落や生垣等の集落景観の荒廃		
	23 (市街地内の)低未利用地の増加		
	24 ごみの不法投棄の増加		
住民生活	25 空き巣被害等の犯罪の増加		
	26 冠婚葬祭等の日常生活扶助機能の低下		
	27 災害時における相互扶助機能の低下		
	28 未利用施設周辺環境悪化		
	29 空き家の増加		

※上記に挙げた以外に、貴市町村内の集落において問題となっていることがあれば、以下に具体的にご回答ください。

分野	具体的な問題の内容
	住民の高齢化により、高齢者の一人暮らしの世帯の増加

消滅集落の動向について

問2 貴市町村内において、平成11年以降に消滅(無人化)した集落の動向をご記入ください。
 ※B票に調査対象区域全ての過去の集落データがある場合は、B票の(43)を集計した数を入力してください。

※自立促進法により新たに過疎地域となった区域があるため、B票に調査対象区域全ての過去の集落データがない場合は、新たに過疎地域となった区域において平成11年から現在までに消滅(無人化)した集落の数を、B票の集計値に加えて入力してください。

消滅(無人化)した主な理由	消滅集落数	参考:B票での 消滅集落数 (自動計算されます)
1.集落移転事業による移転		
2.ダム建設等公共工事による集団移転	3	3
3.廃坑による廃村等		
4.自然災害等による分散転居		
5.自然消滅		
6.その他 (具体的に)		
消滅集落数 合計 (※自動計算されます)	3	3

消滅集落の跡地対策について

問3 消滅(無人化)した集落の跡地の状況についてうかがいます。
 消滅(無人化)した集落の社会基盤等の管理について、貴市町村が行政施策として講じている対策があれば、具体的にご回答ください。

①	事業名	3集落とも、ダム建設により水没のため事業はありません。							
	対象集落数								
	開始年	(和暦・年度)							
	管理対象とする社会基盤等(以下より該当番号を入力)								
		1.森林・林地 2.農地・田畑 3.集会所・小学校等 4.住宅(空き家・廃屋) 5.集落道路・農道等 6.用排水路等 7.神社・仏閣等 8.河川							
	施策概要								
	事業効果								
②	事業名								
	対象集落数								
	開始年	(和暦・年度)							
	管理対象とする社会基盤等(以下より該当番号を入力)								
		1.森林・林地 2.農地・田畑 3.集会所・小学校等 4.住宅(空き家・廃屋) 5.集落道路・農道等 6.用排水路等 7.神社・仏閣等 8.河川							
	施策概要								
	事業効果								
③	事業名								
	対象集落数								
	開始年	(和暦・年度)							
	管理対象とする社会基盤等(以下より該当番号を入力)								
		1.森林・林地 2.農地・田畑 3.集会所・小学校等 4.住宅(空き家・廃屋) 5.集落道路・農道等 6.用排水路等 7.神社・仏閣等 8.河川							
	施策概要								
	事業効果								

消滅が予想される集落等に対する対策について

問4 貴市町村内において現在存続している集落全般についてうかがいます。

現在存続している集落のうち、今後消滅する可能性がある集落や、既に集落機能の維持が困難となっている集落について、社会基盤の維持管理や社会的サービスの提供などの面で、貴市町村が行政施策として講じている対策があれば、具体的にご回答ください。

①	事業名			
	対象集落数			
	開始年	(和暦・年度)		
	対策分野	※あてはまる番号に○、()内に各分野の具体的な施策対象を記入		
	1.生活基盤の維持対策	☐	→(	)
	2.産業基盤の維持対策	☐	→(	)
	3.自然環境保全対策	☐	→(	)
	4.災害対策・防災対策	☐	→(	)
	5.地域文化の保全対策	☐	→(	)
	6.景観保全対策	☐	→(	)
	7.住民生活対策	☐	→(	)
	8.その他	☐	→(	)
	施策概要			
	事業効果			
②	事業名			
	対象集落数			
	開始年	(和暦・年度)		
	対策分野	※あてはまる番号に○、()内に各分野の具体的な施策対象を記入		
	1.生活基盤の維持対策	☐	→(	)
	2.産業基盤の維持対策	☐	→(	)
	3.自然環境保全対策	☐	→(	)
	4.災害対策・防災対策	☐	→(	)
	5.地域文化の保全対策	☐	→(	)
	6.景観保全対策	☐	→(	)
	7.住民生活対策	☐	→(	)
	8.その他	☐	→(	)
	施策概要			
	事業効果			
③	事業名			
	対象集落数			
	開始年	(和暦・年度)		
	対策分野	※あてはまる番号に○、()内に各分野の具体的な施策対象を記入		
	1.生活基盤の維持対策	☐	→(	)
	2.産業基盤の維持対策	☐	→(	)
	3.自然環境保全対策	☐	→(	)
	4.災害対策・防災対策	☐	→(	)
	5.地域文化の保全対策	☐	→(	)
	6.景観保全対策	☐	→(	)
	7.住民生活対策	☐	→(	)
	8.その他	☐	→(	)
	施策概要			
	事業効果			

集落機能の維持・保全に関する取組事例について

問5 貴市町村内の集落の中で、行政的な集落再編に限らず、集落間で集落機能の維持・保全のため連携を図っている事例や、集落活性化のためにNPOや地域住民等が主体となっている取組など、特徴的な取組事例があれば、以下にご紹介下さい。

①	取組集落名	夜明上町、夜明中町、大鶴町、大肥町、大鶴町、大鶴本町	
	開始年	(和暦・年度)	平成16年度
	取組分野	※あてはまる番号に○、()内に各分野の具体的な内容を記入	
	1.生活基盤の維持対策	☐	→()
	2.産業基盤の維持対策	☒	→(水田の共同経営)
	3.自然環境保全対策	☒	→(畦畔、水路、農道の草刈等の共同作業)
	4.災害対策・防災対策	☐	→()
	5.地域文化の保全対策	☐	→()
	6.景観保全対策	☐	→()
	7.住民生活対策	☐	→()
	8.その他	☐	→()
	取組の概要	集落営農組合(農事組合法人大肥郷ふるさと農業振興会)を組織し、農地の集約化により、農地の高度利用と低コストによる農業所得の向上を図る。	
	取組の成果・効果	後継者不足による農地の荒廃防止や農村環境の保全に繋がっている。	
②	取組集落名		
	開始年	(和暦・年度)	
	取組分野	※あてはまる番号に○、()内に各分野の具体的な内容を記入	
	1.生活基盤の維持対策	☐	→()
	2.産業基盤の維持対策	☐	→()
	3.自然環境保全対策	☐	→()
	4.災害対策・防災対策	☐	→()
	5.地域文化の保全対策	☐	→()
	6.景観保全対策	☐	→()
	7.住民生活対策	☐	→()
	8.その他	☐	→()
	取組の概要		
	取組の成果・効果		
③	取組集落名		
	開始年	(和暦・年度)	
	取組分野	※あてはまる番号に○、()内に各分野の具体的な内容を記入	
	1.生活基盤の維持対策	☐	→()
	2.産業基盤の維持対策	☐	→()
	3.自然環境保全対策	☐	→()
	4.災害対策・防災対策	☐	→()
	5.地域文化の保全対策	☐	→()
	6.景観保全対策	☐	→()
	7.住民生活対策	☐	→()
	8.その他	☐	→()
	取組の概要		
	取組の成果・効果		

集落対策上の課題について

問6 貴市町村において、特に国土保全の観点から、今後の集落対策上課題となっていることがあれば、以下にご回答ください。

木材価格の低迷等による採算性の悪化や担い手不足や高齢化等による森林の荒廃、山間地における高齢化等による耕作放棄地の増加が懸念され、景観保全や災害防除等の機能低下が生じている。

今後の集落機能の維持・再編成の見通しについて

問7 貴市町村内の集落について、今後10年間で集落機能の維持・再編成等を行う見通しはありますか。以下の選択肢からあてはまる番号をすべて入力してください。

1.集落の空間的移転を予定している
(既存集落への集団移転、複数集落の移転による新規集落の形成などの空間的な移転) 2.集落の行政的再編を予定している
(近隣の大規模集落との統合・合併、同規模集落同士の統合・合併、全域的な行政区の見直しなど) 3.中心・基幹集落の強化による集落機能の維持・再編成を予定している
(拠点性の向上などによる中心・基幹集落の機能強化と基礎集落への機能補完など) 4.周辺の基礎集落間の相互補完による集落機能の維持・再編成を予定している
(小規模集落同士の集落協定などによる共同作業や集落行事などの合同実施など) 5.新たな広域的組織づくりによる集落機能の維持・再編成を予定している
(大字や小学校区単位での新たな自治組織づくりなど) 6.民間やNPO等を活用した機能補完による集落機能の維持・再編を予定している
(各種団体による支援、地域住民が中心となった生活環境保全NPOの設立など) 7.集落機能の維持・再編成を行う予定はない	<table border="1" style="border-collapse: collapse; width: 100px;"> <tr><td style="text-align: center;">回答欄</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">7</td></tr> <tr><td style="text-align: center;"> </td></tr> </table>	回答欄	7					
回答欄								
7								

問8 問7で1～6を選択された市町村にお聞きします。
貴市町村で予定されている集落機能の維持・再編成について、具体的に決まっている内容や方向性などがありましたら、以下に詳しくご回答ください。
また、問7の選択肢以外の方法で集落機能の維持・再編成を図る場合も、以下にその内容をご回答ください。

問9 問7で「1.集落の空間的移転を予定している」と回答された市町村にお聞きします。
空間的移転を予定している主な理由や背景について、以下の選択肢からあてはまる番号を3つまで入力してください。

1.ダム建設等の公共事業の予定があるため 2.自然災害発生の危険性があるため 3.高齢化や人口の流出が著しく自然消滅の可能性が高いため 4.保健・医療、福祉、消防、防犯などの面で行政サービスの効率化を図るため 5.冬季の積雪による集落孤立化を解消するため 6.市町村の財政難のため 7.移転を予定している集落の住民からの要望があった(ある)ため 8.その他()	<table border="1" style="border-collapse: collapse; width: 100px;"> <tr><td style="text-align: center;">回答欄</td></tr> <tr><td style="text-align: center;"> </td></tr> <tr><td style="text-align: center;"> </td></tr> <tr><td style="text-align: center;"> </td></tr> </table>	回答欄			
回答欄					

問10 問7で1～6を選択された市町村にお聞きします。
今後、集落機能の維持・再編成を行う上での問題点や配慮事項等があれば、以下にご回答ください。

その他、今後の集落対策全般について

問11 集落対策等に関する国への要望などがあれば、以下にご回答ください。

* * 以上でA票は終了です。ありがとうございました。 * *